

2014年3月18日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション**北米 大型 LNG プロジェクトの EPC 業務を受注**

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 代表取締役社長:澁谷 省吾)は、同社の米国グループ会社である千代田インターナショナル社と米国 CB&I 社で設立したジョイントベンチャーが、Cameron LNG LLC 社(Cameron 社)より総額 6,000 億円相当の LNG 液化基地建設プロジェクトの設計、調達、建設(EPC)業務を受注しましたのでお知らせします。

本プロジェクトは、米国ルイジアナ州ハックルベリーにある既設 LNG 受け入れ設備に、年産 1,350 万トン規模の LNG 液化設備(3 系列)と輸出設備を増設するものです。

なお、Cameron 社は本年 2 月に米国エネルギー省(DOE)から米国と自由貿易協定を締結していない欧州、アジア各国向けの輸出承認を受けております。今般のプロジェクト遂行によって、現地で約三千人の雇用を創出し、さらには CB&I 社のルイジアナ州内の製造、設計、建設拠点で数百人規模の雇用創出が見込まれています。

当社は世界の LNG プラントの生産量の内、40%超の建設実績を誇るリーディングコントラクターとして、弛まぬ安全性の追及と地域社会への貢献活動を展開させ、革新的なプラント設計手法やグローバルなプロジェクト遂行体制を駆使して、北米 LNG 案件のさらなる取り込みを加速させていく所存です。

《Cameron 社について》

Cameron 社の株式は Sempra Energy 社が 50.2%を保有し、仏 GDF SUEZ 社の関連会社、三菱商事の関連会社(日本郵船と共同設立)、及び三井物産がそれぞれ 16.6%の株式を保有し、本 LNG プロジェクトを進めています。

《CB&I 社について》

CB&I 社は創業以来 125 年にわたる業務実績有し、従業員約 5 万 5 千人を擁するエネルギーインフラ建設と政府向けのサービス企業。常に安全性を追及し、品質基準で妥協を許さないことで、顧客の求めるソリューションを確実に供給する企業であります。

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報セクション 赤松勝 / 高橋昌子
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962
URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>